

令和6年度 防災・減災対策等強化事業推進費の配分（第3回）について

国土交通省では、「防災・減災対策等強化事業推進費※」として、年度途中においても機動的に予算を配分しております。

このうち東北地方整備局管内では令和6年7月の出水における「災害対策事業（直轄事業3件）」、早期に防災・減災効果を発揮するための「事前防災対策事業（補助事業1件）」の計4件に対し、約18億円（国費）が配分されましたのでお知らせします。

※「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策や、大雨等による災害を未然に防ぐ事前防災対策であって、用地の確保など地域等における課題が解決し事業の実施環境が新たに整った場合などに年度途中に機動的に予算を配分し、防災・減災対策を強化する予算です。

配分箇所一覧（東北地方整備局管内）

[金額単位:百万円]

	対象河川、路線	事業主体	施行地	事業費	国費 (配分額)	実施内容
①	子吉川水系 子吉川	国交省	秋田県由利本荘市二十六木下久保地先	1,000.0	1,000.0 ※	災害対策
②	雄物川水系 雄物川上流	国交省	秋田県雄勝郡羽後町睦合吉瀬下川原地先 秋田県湯沢市中川原地先 他1箇所	576.0	576.0	災害対策
③	雄物川水系 皆瀬川	国交省	秋田県横手市増田町八木字落合川原地先	213.0	213.0	災害対策
④	明神川水系 明神川	青森県	青森県上北郡おいらせ町沼端地先	50.0	25.0	事前 防災 対策
	合計	4件		1,839.0	1,814.0	

※国交省が事業主体となる①について、国費は配分額であり、通常の直轄河川改修事業と同等に地方負担額が生じる。

■ 防災・減災対策等強化事業推進費の概要については、国土交通省ホームページをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html

<発表記者会：青森県政記者会、秋田県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会>

問合せ先	
国土交通省 東北地方整備局 TEL 022-225-2171（代表）	
総括：河川部 河川調査官	はたやま さくえい 畑山 作栄（内線 3513）
河川（直轄）関係：河川部 河川計画課	もろはし たくみ 諸橋 拓実（内線 3611）
河川（補助）関係：河川部 地域河川課	わたなべ としひこ 渡辺 敏彦（内線 3811）

防災・減災対策等強化事業推進費

制度概要

- 近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、**防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算（目未定経費）**。
- 本推進費は、災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、早期に事業効果が発揮できる箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。
- 事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて**予算を年度途中に配分**。

災害対策事業

災害を受けた地域等において、災害復旧事業等での復旧が出来ない場合等の再度災害防止等の対策※



対策例：被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により嵩上げを実施。

※「流域治水型の原形復旧」による災害復旧事業の実施に関連し、自治体が事前の復興まちづくり計画に基づき、住宅・都市機能の安全なエリアへの移転促進の対応についても活用が可能。
※盛土による災害防止に向けた総点検を踏まえた対応についても活用が可能。

公共交通安全対策事業

交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）における重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）



対策例：園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所には防護柵等を設置。 ※写真は対策イメージ

事前防災対策事業

事業推進に向けた地域等の課題が解決した箇所又は新たな課題が確認され追加対策を必要とする箇所等において、早期に防災・減災効果を発揮するための対策（公共交通の安全確保を含む）

対策例①：課題解決

前年度から継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。



対策例②：新たな課題確認

緊急輸送道路の整備において、詳細な地質調査の結果、想定以上の強風化した岩盤が出現したため、推進費によりモルタル吹付工による追加対策を実施。



対策例③：突発事象発生

緊急輸送道路脇の法面において、アンカーの変状が判明したことから、推進費によりアンカーの再設置や地山補強土工による緊急対策を実施。



事業種別	件数
河川事業(直轄)	3
河川事業(補助)	1
合計	4

③【直轄】

おものがわ みなせがわ
 雄物川水系皆瀬川
よこて ますだまち やぎ おちあい がわら
 (秋田県横手市増田町八木字落合川原地先)
 災害対策事業

②【直轄】

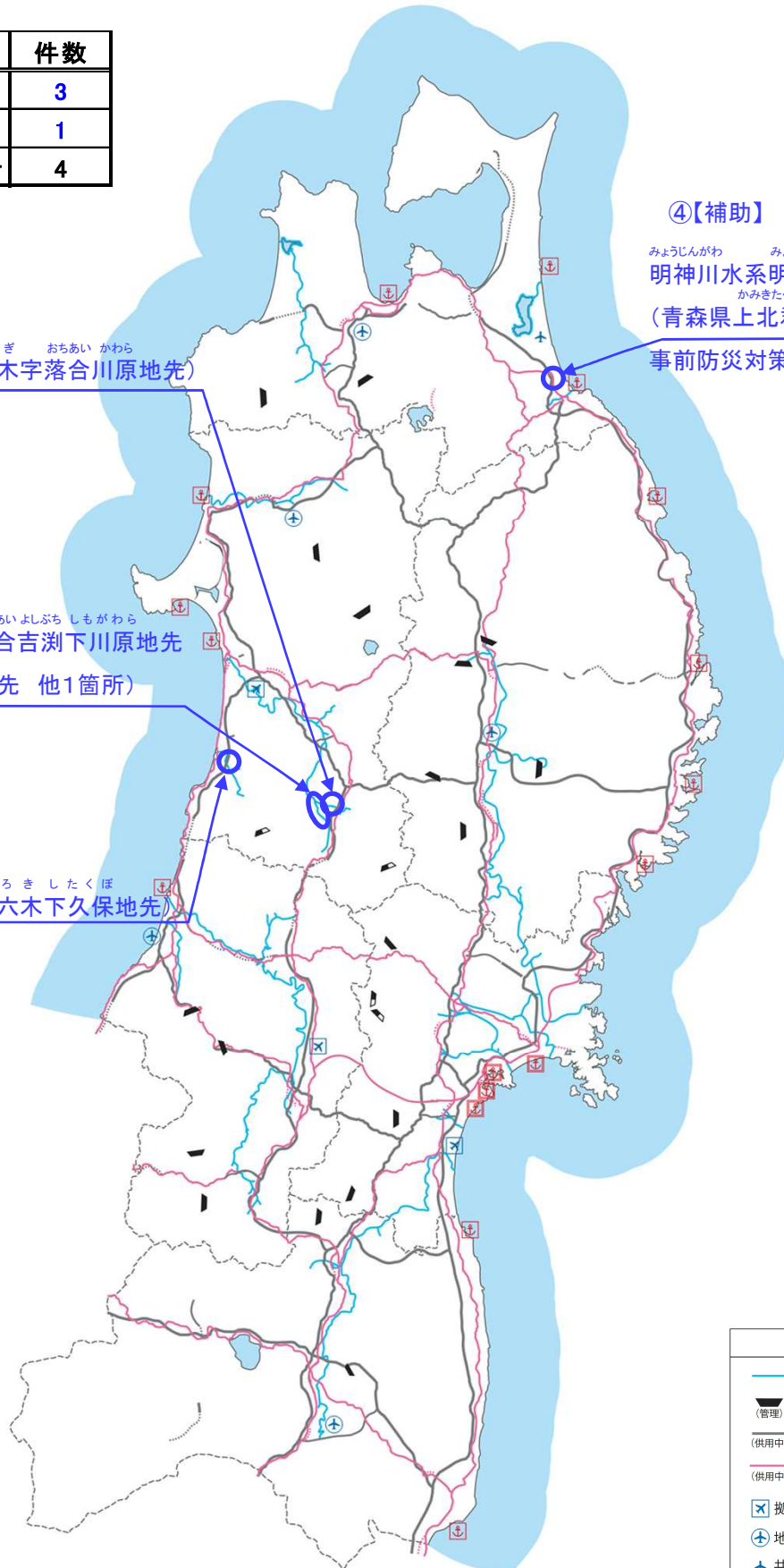
おものがわ おものがわじょうりゅう
 雄物川水系雄物川上流
おがちぐん うごまちむつあいよしぶち しもがわら
 (秋田県雄勝郡羽後町睦合吉漕下川原地先
 秋田県湯沢市中川原地先 他1箇所)
 災害対策事業

①【直轄】

こよしがわ こよしがわ
 子吉川水系子吉川
ゆりほんじょう とどろきしたくぼ
 (秋田県由利本荘市二十六木下久保地先)
 災害対策事業

④【補助】

みょうじんがわ みょうじんがわ
 明神川水系明神川
かみきたぐん ちようめまはた
 (青森県上北郡おいらせ町沼端地先)
 事前防災対策事業



凡例	
	一級河川(直轄管理区間)
	直轄ダム (管理) (建設中)
	高規格道路 (供用中) (事業中)
	一般国道(直轄管理区間) (供用中) (事業中)
	拠点空港 国際拠点港湾
	地方管理空港 重要港湾
	共用空港

(1) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(子吉川水系子吉川) <small>コシ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県由利本荘市二十六木下久保地先 <small>ユリホンジョウ トドロキ シタクボ</small>		
事業費	1,000,000 (千円)	国費	1,000,000 (千円)※
内容	令和6年7月24日からの豪雨により子吉川において、浸水被害が発生した。次期出水による浸水被害の軽減を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、河道掘削工を実施する

【位置図】

秋田県
子吉川
施行箇所

【断面図】A-A'

▼対策後水位 ▼計画高水位 ▼被災水位
河道掘削工

【平面図】

至秋田市
至酒田市
日本海東北自動車道
子吉川
推進費施工区間 L=250m
V= 100,000m³
浸水想定範囲 約313ha
浸水戸数 約182戸

- 要配慮者施設
- 学校施設
- 避難所(コミュニティセンター)
- 排水樋門・樋管

※由利本荘市ハザードマップより浸水範囲周辺の代表施設を記載

写真① 出水状況(7/27)

子吉川

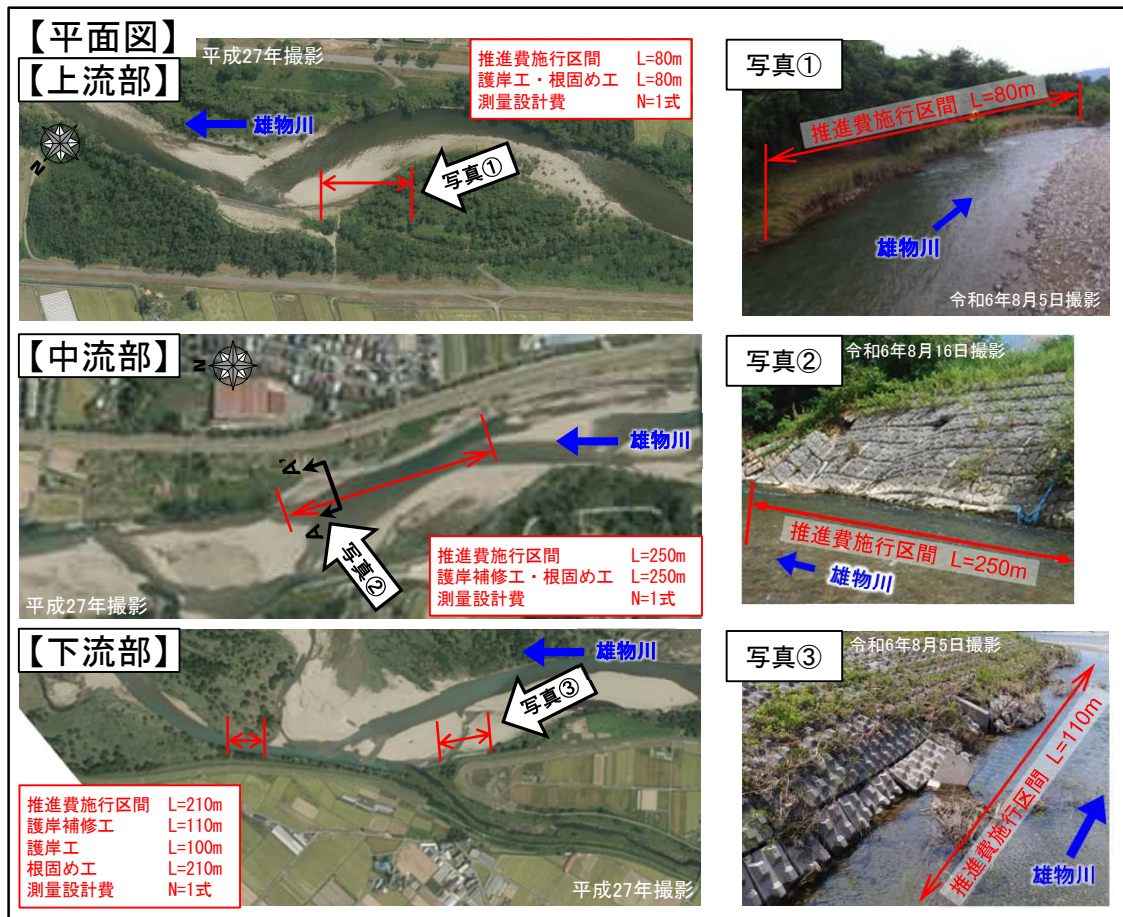
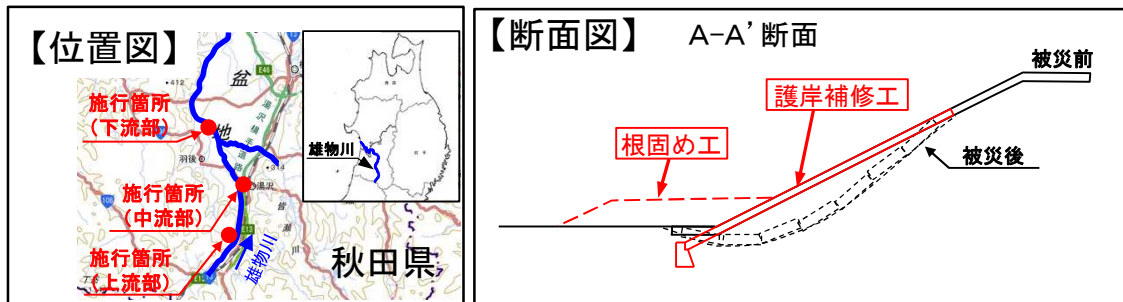
写真② 平水位状況

※国費は配分額であり、通常の直轄河川改修事業と同等に地方負担額が生じる。

(2) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	オモノ 河川維持修繕事業(雄物川水系雄物川上流)		
事業主体	国土交通省		
施行地	オガチ ウゴ ムツアイヨシブチシモガワラ ユザワ ナカカワラ イズミサワヤガタワラ 秋田県雄勝郡羽後町睦合吉洲下川原地先、湯沢市中川原地先、湯沢市泉沢字屋形川原地先		
事業費	576,000 (千円)	国費	576,000 (千円)
内容	令和6年7月24日からの豪雨により雄物川上流で河岸侵食等が発生した。次期出水により更に河岸侵食等が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸補修工(護岸工等)を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

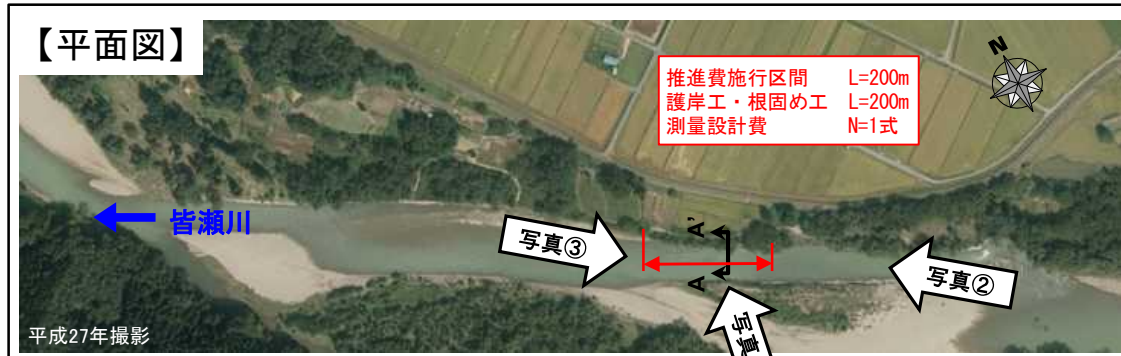
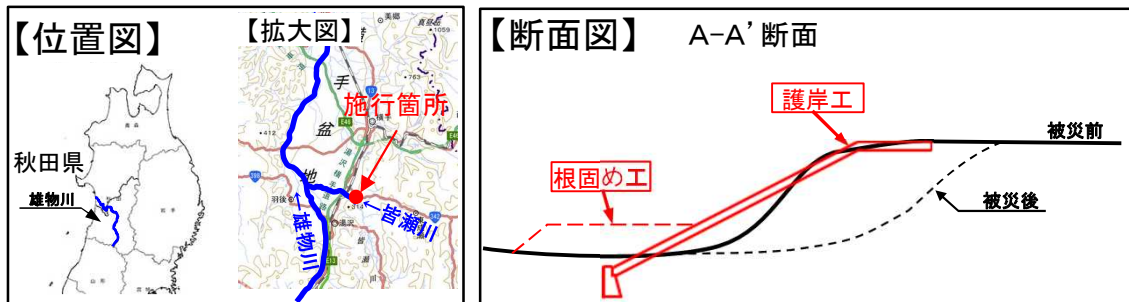
令和6年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸工等を実施する



(3) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(雄物川水系皆瀬川) <small>オモノ ミナセ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県横手市増田町八木字落合川原地先 <small>ヨコテ マスダ ヤギ オチアイカワラ</small>		
事業費	213,000 (千円)	国費	213,000 (千円)
内容	令和6年7月24日の豪雨により皆瀬川で河岸侵食が発生した。 次期出水により更に河岸侵食が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸工(根固め工等)を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、根固め工等を実施する



(4) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

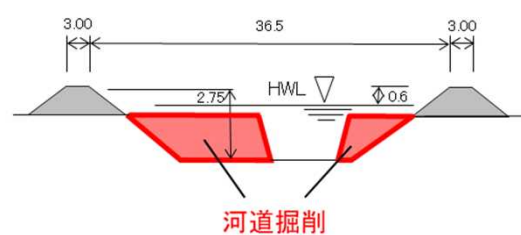
事業名	大規模特定河川事業(明神川水系明神川) <small>ミヨウジン</small>		
事業主体	青森県		
施行地	青森県上北郡おいらせ町沼端地先 <small>カミキタ ヌマハタ</small>		
事業費	50,000 (千円)	国費	25,000 (千円)
内容	明神川水系明神川では、明神川水系河川整備計画に基づき、洪水氾濫等から地域住民が安心して暮らせるよう築堤、河道掘削等を実施している。今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河道掘削を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

河道掘削を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる

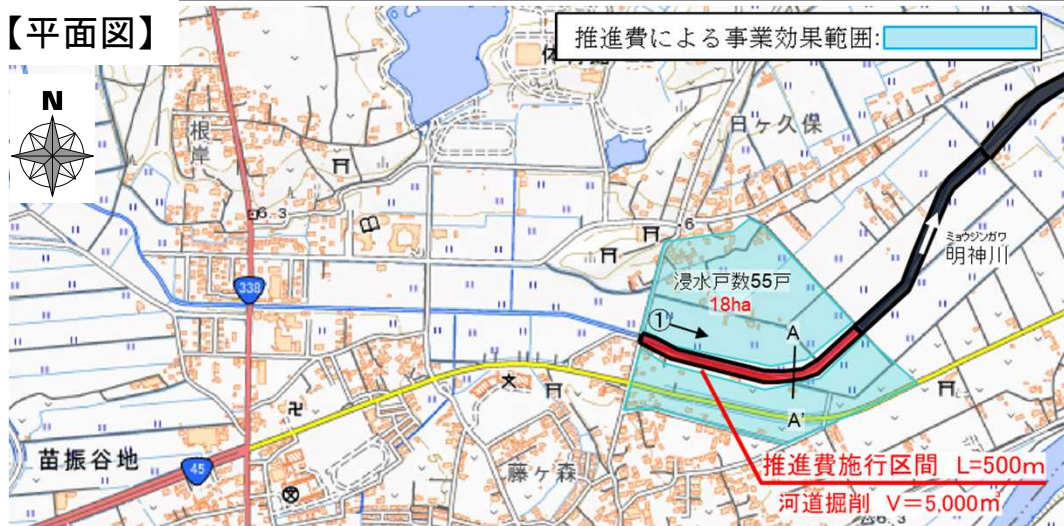
【位置図】



【断面図】A-A'



【平面図】



【広域図】

